

事業番号	08 06 10	事業改善シート (25年度実施事業分)		■予算要求	□予算案	□点検
事業名	農業大学校研修事業			部局	農政部	
				課・室	農村振興課	
総合5か 年計画	プロジェクト	・農山村産業クラスター形成プロジェクト ・環境・エネルギー自立地域創造プロジェクト		E-mail	noson@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 ◆夢ある農業を実践する経営体の育成		実施期間	H22 ~	

1 事業の概要

目指す姿	多様な担い手の育成のための研修拠点としてカリキュラムを編成し研修を行うことにより、農業の担い手確保・育成を図るとともに、県民の農業への理解を促進する。	
現状	長野県で就農したい人が就農に向けて研修する新規就農里親前基礎研修、農作業を体験するアグリターン農業研修、農家子弟、新規就農者、農村女性等が農業経営に必要な技術向上のために研修する農業機械利用技能研修、農業に関心のある県民に農業理解の促進を図るための農業体験研修などを実施している。平成23年度は1,025名が研修を受講した。	
県が関与する理由	<input type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> 県でなければ実施不可 <input checked="" type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 <input type="checkbox"/> その他()	【左記の説明、根拠法令等】 県が主体となり、就農希望者、農業者、一般県民までを広く対象として研修会等を実施している。今後は、県内で農的な暮らしを求める者向けの研修や女性向けのカリキュラムも検討しており、多様な就農希望者等に対する支援として県における実施が必要である。

成果目標・ 事業内容	① 成果目標 (H25)					
	アグリターン農業研修受講者数:110人 新規就農里親前基礎研修受講者数:20人 農業技術力向上研修(大特・けん引)受講者数:220人 親子ふれあい体験研修受講者数:270人					
	② 事業内容 (単位:千円)					
		項目	実施方法	H25実施内容	H24 (当初)	H25 (要求) (予算案)
		新規就農支援	直接	・新規就農里親前基礎研修:20人 ・アグリターン農業研修入門コース:6回、90人 ・アグリターン農業研修体験コース:6回、20人	2,320	2,530
	農業技術力向上支援	直接	・農業機械利用技術向上研修(大特):7回、140人 ・農業機械利用技術向上研修(けん引):5回、80人 ・農業機械利用技術向上研修(刈り払い機):5回、50人 ・農業機械利用技術向上研修(耕耘):10回、50人	2,054	2,062	
	農とのふれあい	直接	・親子農業体験:9回、270人 ・園芸セミナー:1回、15人 ・食育セミナー:1回、15人	314	314	
			合計	4,688	4,906 0	

事業 コスト	区分(単位:千円)	22年度	23年度	24年度	25要求	25予算案
	前年度繰越					
	当初予算	4,925	5,170	4,688	4,906	
	補正予算	-1,146				
	合計(A)	3,779	5,170	4,688	4,906	0
	国庫支出金	1,462	1,962	1,662	1,492	
	県債					
	その他(繰入金)	688	1,768	1,360	1,782	
	一般財源	1,629	1,440	1,666	1,632	0
	決算額(B)	3,681	5,048			
概算人件費	職員数(人)	4.00	4.00	4.00	4.00	
概算人件費(C)		33,268	33,032	33,032	33,032	0
概算事業費(B(A)+C)		36,949	38,080	37,720	37,938	0

成果目標の達成状況					
項目	現況 (見込)	H25			H26 目標
		目標	成果	達成状況	
アグリターン農業 研修受講者数	44人 (54人)	110人			
新規就農里親 前基礎研修受 講者数	14人	20人			
農業機械利用技術 向上研修(大特・ けん引)受講者数	209人 (234人)	220人			
親子ふれあい体験 研修受講者数	143人 (183人)	270人			

要求からの主な変更点	
------------	--